

新三平建設株式会社について

当社には大手ゼネコンにはない魅力があります。

令和7年度「建設人材育成優良企業表彰」優良賞受賞企業

- 東京都台東区（上野・浅草）に本社を構える総合建設会社（ゼネコン）です。
⇒ 建築現場は1都3県になりますが、寮・住宅補助制度も備えています。
- 天保年間に三河の国の平吉が江戸で創業した材木商が当社の起源です。
- 一人当たり売上高はスーパーゼネコンと遜色のない無借金会社です。
売上高 192億円（2026年度） 従業員115名（1級施工管理技士46名）

主要事業

- 新築工事
- リノベーション工事
- 耐震補強工事
- 再生可能エネルギー

【マンション ホテル 公共施設 介護施設など】

【マンション ホテル 公共施設 工場 倉庫など】

【公共施設（学校 警察署など） マンション】

【太陽光発電所・風力発電所・蓄電所事業など】

当社イメージ動画



➤ 施主の9割が上場会社。もちろん無借金会社です

- ✓ 特命受注比率が高いのも当社の特徴です

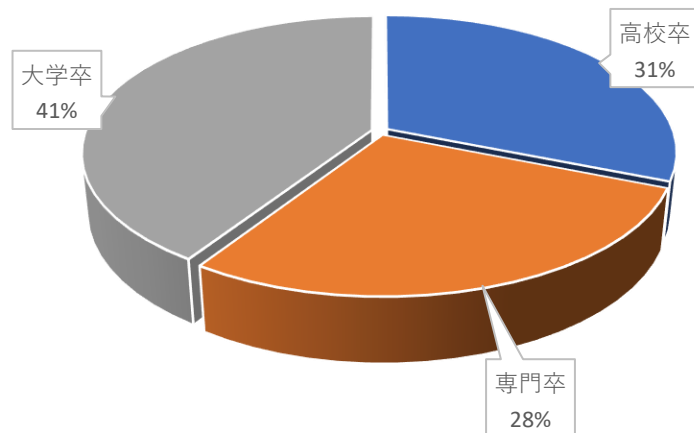
➤ 従業員100名の組織だから社員はみな家族です

- ✓ 社長から新入社員まで風通しが良く居心地の良い会社
- ✓ 株主は役職員のみなので、稼いだ利益も役職員に還元

⇒ **新卒社員の3年以内離職率ゼロパーセントです！**

➤ 学歴に関係なく活躍できます！

【社員構成】



➤ あらゆる資格を助成してます

- ・資格によっては毎月お給料に手当がつき
- ・通信教育も会社負担です。

【社内教育制度雑誌取材記事(抜粋)】

社員の働きがいを引き出す環境づくり

業界紙がまとめた建設業界の2020年度の一人当たり売上ランキングで全国19位と、前年度の30位から大きくジャンプアップした新三平建設。社員一人ひとりのアウトプットが拡大している証しであり、そんな同社が力を入れているのが、社員の働きがいを引き出す環境づくりだ。なかでも

2020年10月から導入した資格取得助成制度は、国家資格に限らず民間資格も含め全ての試験に合格した場合、奨励金や毎月の資格手当を支給する内容で、「資格なら何でもOK」（飯田社長）という大胆な取り決めで、受講費補助もあり勉強に打ち込む社員が増えたとか。

「建築施工管理技士・技士補」、「建築士」を重点資格と位置付け以下の助成を実施しています。

建築施工管理技士/補 学習助成

- CIC（日本建設情報センター）主催の通学・通信教育費用（1次・2次とも）は全額会社負担です。
- 東京都が主催する「キャリアアップ講習」の通学・教材費用（1次・2次とも）は全額会社負担です。



合否に拘らず会社負担です！

建築士 学習助成

- TAC主催の1次試験（学科）通信教育費用は全額会社負担です。
- 学科試験合格者に対して、TAC主催の2次試験（設計製図）**通学費用**を全額会社負担とします。

合格時助成(両資格共通)

- 合格時に右表に記載した資格手当（毎月）・奨励金（合格時の1回のみ）を支給します。
- 以下の費用も全額会社負担です。
 - 合格時受験料
 - CIC、TAC以外の資格学校主催の通信教育、通学により**試験に合格した場合**の受講料全額
 - 独学により**試験に合格した場合**の購入テキスト代（最大5万円）
 - 資格登録諸費用（含、登録講習、法定講習、郵便代、写真代等）の全額
 - 資格更新時に必要な諸費用（講習、更新手数料等）の全額

【資格手当・奨励金】

資格名称	資格手当 (毎月)	奨励金 (合格時)
1建築施工管理技士	12千円	20千円
1建築施工管理技士補	10千円	16千円
2建築施工管理技士	5千円	10千円
2建築施工管理技士補	3千円	6千円
一級建築士	12千円	20千円
二級建築士	5千円	10千円

ドーマー 4つの特長

POINT OF DORMY

日本最大の社員寮運営会社である共立メンテナンス社と提携しています。

POINT 1

マネージャー夫妻が常駐



マネージャー、寮母が常駐して、お一人おひとりをサポート。

POINT 2

朝夕2食の提供



管理栄養士の献立でご入居者の健康を守ります。

POINT 3

家具備え付け



POINT 4

充実の共用設備



行き届いた清掃、点検により、共用設備や共用スペースを常に清潔に安全に保ちます。

新三平建設株式会社 MENU

『建設人材育成優良企業表彰』優秀賞を受賞しました

2025/12/11

当社は、国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会が主催する第4回『建設人材育成優良企業表彰』の優秀賞を受賞しました。

◆ 建設人材育成優良企業表彰とは

国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会（事務局：一般財団法人建設業振興基金）が創設した表彰制度で、「建設産業の担い手の確保・育成」に向けて、顕著な功績を挙げている企業等を表彰し、その努力を讃えることにより、担い手の育成及び確保に向けた取り組みを推進するものです。



国土交通省橋本関東整備局長より表彰状を授与される当社飯田社長

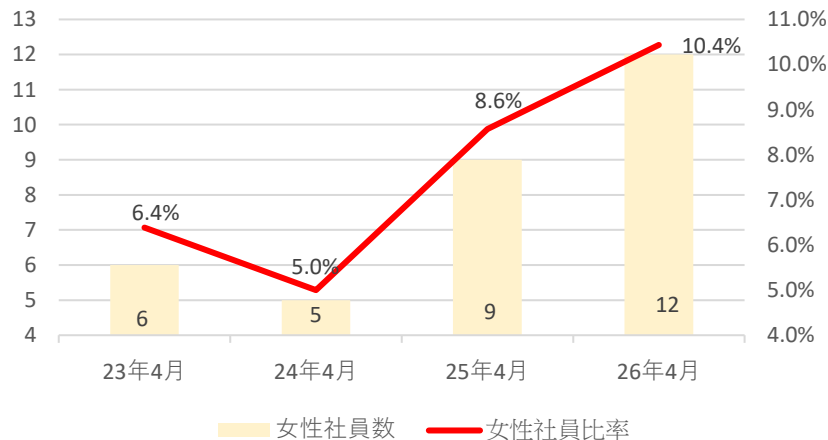
採用人数推移(含、第2新卒)

	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
採用人数	2	7	6	8
(内、女性)	0	0	3	3

29歳以下社員比率は業界平均(12%)を大きく上回る30%!

女性社員数と女性社員比率推移

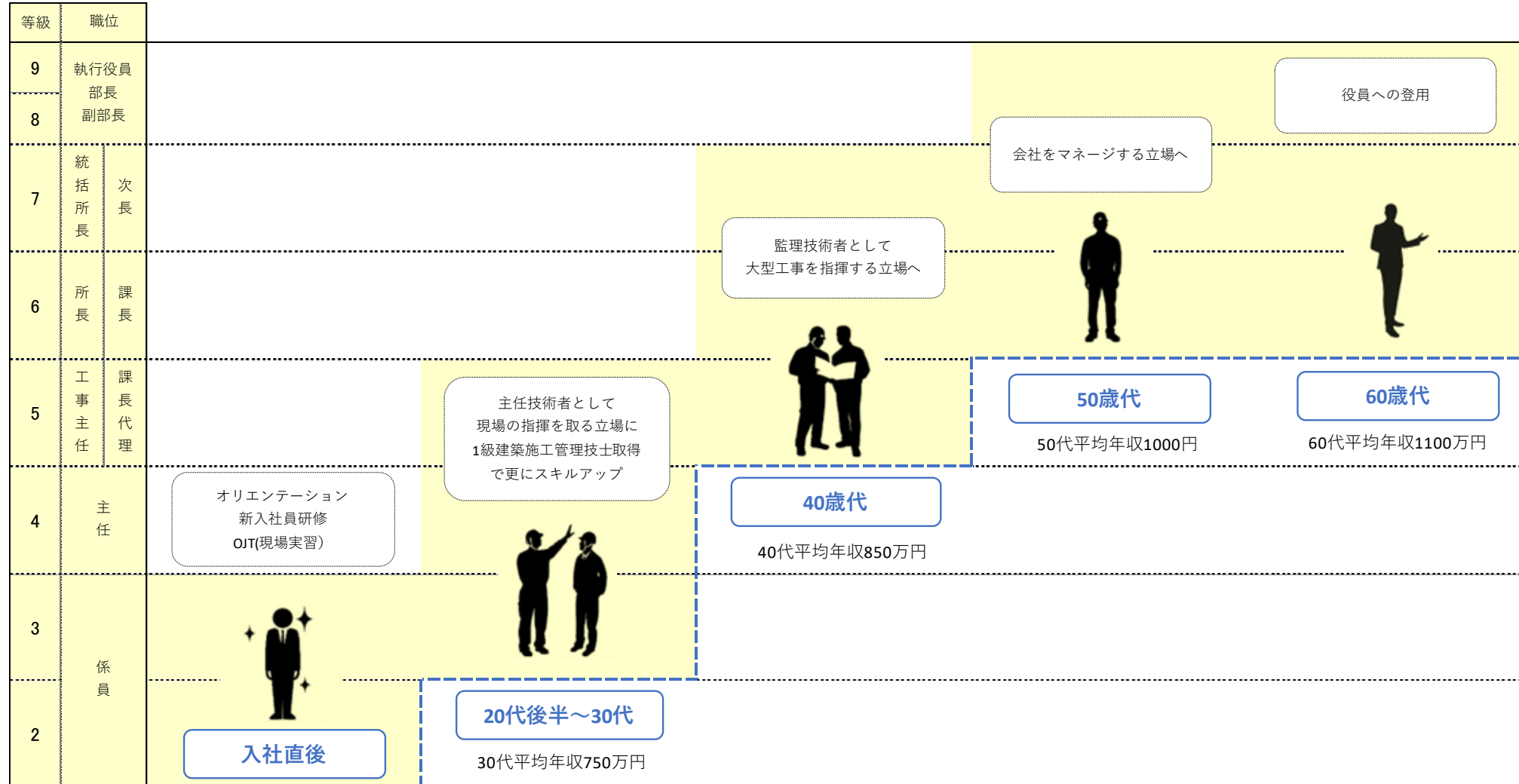
女性社員も急増中!



建設施工管理技士検定合格者推移

⇒資格助成制度開始(2020年10月)

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1級技士			1		3	
1級技士補		1	2	3	2	6
合計	0	1	3	3	5	6



明日の星 45

台東区に拠点を構える新三平建設は、天保年間に材木商として創業した。長い歴史を通じて培った豊富な経験に裏打ちされた確かな技術で、今は共同住宅の施工などで実績を重ね、地域

の信頼を得ている。入社2年目の梅澤幸太郎さんは、葛西工科高校を卒業後、中央工学校に進学。「高校生の頃から当社への入社を考えていた」という期待の若手だ。現在の仕事内容や今後の展望を聞いた。



新三平建設（台東区）
入社2年目

うめざわ こうたろう
梅澤 幸太郎 さん

入社し、同期として切磋琢磨（せつさくたくま）しながら働いている。仕事で心掛けていることはあるか。
「積極的に周囲とのコミュニケーションを図っている。入社して最初の現場は、大田区池上に新築した共同住

歴史ある会社で仲間と共に成長を

なぜ建設業を自指そうと思ったのか。
「文京区の出身で電気設備会社を経営する父、高校で電気工学を教える兄の影響もともと、ものづくりが好きだったし、建物に興味があった

なので自分は建築学科を選んだ。
「会社を知ったきっかけは、高校で進学クラスを選択したが、進路指導室で新三平建設のパンフレットを見て以来、魅力を感じていた。その

後、中央工学校に進学し、4年次に参加した合同説明会では当社の企業説明を受け、現場も訪問した。企業実績や社内雰囲気の良いさにも引かれ、入社を決めた。同じ学校を卒業した先輩社員の活躍も心強かった。同級生も一緒に

宅。分からないことは一つ一つ、先輩社員や作業員の方に質問し、覚えることに集中した。時には叱られることもあったが、みんな根気強く教えてくれた。会話が多い時にこそ仕事がスムーズに進み、現場の雰囲気も良くなったと感じる。現在は、台東区清川の現場で1階建ての共同住宅の施工に携わっている。自分ができることが増え、成長を実感できる時がうれし

「会社の強みは何か。チームワークがある。多くの作業員が入りする現場で、同時に進む作業を把握し、管理する先輩社員の姿に驚かされる。また、地域に根付いているため、社
外の人とも深く関われることも強み。『ずっと一緒に仕事をしたい』と思える仲間にも恵まれた会社だと思

建通新聞 2025年11月4日付朝刊



スズキ ジュン
鈴木 潤

工務部 設計担当
2015年入社 / 武蔵野美術大学 建築学科出身



建築一家で育ち、意匠設計の道へ。施工も学べる環境に惹かれ入社

祖父も父も建築に携わる家庭で生まれ育ち、毎日家族の働く姿を見て育つ中で、自分自身は意匠設計に興味を持ちました。高校卒業後は、その勉強のために美術大学へ進学。しかし、意匠設計に特化して学んでいると、建物の構造や施工の知識はあまり得られません。そのため施工のことも学びながら、設計がしたいと考えようになりました。そして就職活動で今の会社と出会ったのです。ゼネコン設計であれば、自分が目指す、理想的な設計を学べるのではないかと考えました。面接を受けてみると、とても温かい雰囲気、働きやすそうでもあったため、入社させていただきました。



物件の最初から最後まで、すべてを見届ける。大切なのは責任感

現在担当している設計の仕事は、業務範囲が多岐にわたります。プロジェクトの最初から携わり、お客様との打ち合わせや協力会社とのすり合わせを重ねます。工事が着工するまでの予算管理・工程管理を始め、建築許可や建築確認申請などの手続きも大事な仕事。着工すると、今度は現場での確認作業が始まります。実際の工事が設計図書通りに行われているかを完工まで監理します。つまり、設計担当者の仕事は建築工事の最初から最後までを監理する役割でもあるのです。この仕事をする上で常に意識するのは、責任感です。長い工期の途中でミスは許されません。各ポイントで必ず何重にも確認を行い、業務にあたっています。



現場経験が設計業務の礎に。現場が経験出来て本当に良かった

この会社の求人に応募したときは、最初から設計の仕事希望していました。しかし、設計をやるなら現場を知っていた方が将来のスキルに絶対的な差が出ると、入社後は施工管理へ配属となります。それから、6年間施工管理として従事。4つの物件を完工させました。その後、設計担当となり、現在3年になります。今となれば、施工管理を経験出来て本当に良かったと思います。しかも、複数の物件に携われたのは本当に貴重な経験です。その経験をしてきた数だけ設計業務にも応用が利きます。今後も、この経験を生かし、より理想的な設計をしていきます。そして、将来は自分の家の設計をしたいと考えています。



オカザキ カイト
岡崎 快飛

工事部 施工管理
2017年入社 / 東京都立蔵前工科高等学校 建築学科出身



建築に興味を持ったのは高校の学校見学。建築模型に魅了されて

父が自動車整備工場を営んでいたため、幼いころから自動車に興味を持っていました。自分も自動車整備士になりたいと思い、工業高校への進学を希望。学校見学へ行ったとき、建築科で建築模型を見る機会がありました。それを見た瞬間、これまで思っていた自動車整備士の夢がどこかへ吹き飛びました。そして、建築をやりたいという思いでいっぱいになったのです。家に戻り父にその想いを伝えたと、少し驚いた様子でしたが理解してくれました。そのまま、その高校の建築科へ進学し、学び始めます。高校で学ぶうち、施工管理の仕事に興味湧き、その職種で就職活動をし、そこで、この会社と出会い入社しました。



現場監督こそ職人の心を知らなければならぬという教えに納得

入社後、最初は先輩について現場を回り、さまざまなことを教えていただきました。教わるばかりでなく、見て覚えたり、自分から積極的に質問したりして徐々にできることを増やしていきました。そのほかにも、資材を運んだり、スコップで穴を掘ったりと、実際に身体を動かす作業も経験しました。それは、当時の所長からの教えで、自分で作業しないと現場作業の感覚や職人の気持ちがわからないというものでした。今やっている施工管理の仕事は、工程管理や安全管理など、現場作業を調整する役割です。この実体験がなければ、説得力ある仕事はできないと思いますし、現場と円滑なコミュニケーションもとれなかったと思います。



建物ができたときの達成感が施工管理の魅力。夢は20代で所長に

施工管理の仕事をする上で大切なのはコミュニケーションです。それも、ただ連携を取ればいわけではないではありません。相手の役割や立場によって伝え方や内容を吟味し、行き違いや勘違いがないよう配慮します。そんなさまざまな調整をしながら、長い期間を経て建物を完成させます。完成したときには、これまでの思い出が頭をよぎり、同時に達成感が満たされます。そして、ここで得た経験をまた次の物件へとつないでいくのです。こうやって、経験を積み重ねていくことで自分自身成長していきます。これからも、たくさんの経験を積みながら資格の取得にも積極的に取り組み、将来20代で所長になるのが私の目標です。

単位：百万円

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期	
売上	完成工事	6,305	5,021	6,554	8,323	8,393	8,993	11,407	12,459	13,604	13,830	13,207	12,432	14,949	15,091	19,109
	コンサルティング		65	173	95	78	100	16	49	44		8	4			
	不動産事業		1	1	1	1	1	2					54			
	太陽光監視システム				3	7	12	17	17	17	17	16	16	17	17	17
	太陽光発電				3	26	47	47	45	43	44	46	44	43	42	71
	その他	6	9		5	3	3	1							2	2
	計	6,311	5,097	6,729	8,432	8,511	9,159	11,493	12,572	13,710	13,891	13,270	12,556	15,014	15,154	19,201
原価	完成工事	5,747	4,633	6,135	7,677	7,446	8,001	10,076	11,154	12,280	12,481	11,717	11,274	13,805	13,388	16,268
	コンサルティング		20	108	72	52	47	12	27	28			7	4		
	不動産事業													36		
	太陽光監視システム				2	5	11	15	15	15	14	14	14	15	15	15
	太陽光発電					3	13	17	12	11	14	9	10	11	9	35
	その他	4	6		3	2	2	1								1
	計	5,752	4,660	6,244	7,757	7,511	8,077	10,122	11,209	12,336	12,510	11,741	11,342	13,836	13,413	16,321
粗利益	完成工事	557	388	418	646	947	992	1,331	1,305	1,324	1,348	1,490	1,158	1,143	1,703	2,840
	コンサルティング		45	65	22	25	52	4	21	15			1			
	不動産事業							2					18			
	太陽光監視システム					1		2	2	2	2	2	2	2	2	1
	太陽光発電				2	23	34	30	33	32	29	36	33	31	33	36
	その他	1	3		1	1	1								1	1
	計	559	437	484	675	999	1,081	1,371	1,363	1,374	1,381	1,529	1,213	1,177	1,740	2,880
(同率)	8.9%	8.6%	7.2%	8.0%	11.7%	11.8%	11.9%	10.8%	10.0%	9.9%	11.5%	9.7%	7.8%	11.5%	15.0%	
一般管販費	489	393	406	463	443	466	522	507	502	516	583	556	584	608	652	
営業利益	70	44	78	211	556	615	848	855	871	864	946	657	592	1,132	2,227	
(同率)	1.1%	0.9%	1.2%	2.5%	6.6%	6.8%	7.4%	6.9%	6.4%	6.2%	7.2%	5.3%	4.0%	7.5%	11.7%	
営業外収益	42	12	27	13	14	6	32	16	116	13	18	85	126	15	77	
営業外費用	16	7	21	9	7	7	21	12	9	4	5	7	8	11	10	
経常利益	97	49	84	215	563	614	860	859	978	873	959	735	711	1,136	2,294	
(同率)	1.5%	1.0%	1.2%	2.5%	6.6%	6.7%	7.5%	6.8%	7.1%	6.3%	7.2%	5.9%	4.7%	7.5%	11.9%	
特別利益			4		42		7				7	16				
特別損失	35	13		115	62		6		164	10	7				85	
税前利益	62	36	88	99	543	614	861	859	813	863	959	752	711	1,136	2,209	
当期純利益	33	20	72	54	418	401	582	560	524	562	617	501	465	741	1,450	
有利子負債①	408	1,165	553	385	412	779	563	618	433	637	777	761	922	1,338	741	
現預金②	2,152	2,442	1,564	1,132	1,873	1,511	1,970	1,901	3,868	4,010	3,749	2,724	1,922	4,039	4,511	
ネットデット②-①	▲ 1,743	▲ 1,277	▲ 1,010	▲ 747	▲ 1,461	▲ 731	▲ 1,406	▲ 1,283	▲ 3,435	▲ 3,373	▲ 2,971	▲ 1,962	▲ 999	▲ 2,701	▲ 3,769	
純資産 (自己株式)	1,351	1,366	1,444	1,490	1,903	2,299	2,871	3,417	3,926	4,476	3,803 (1,260)	4,276 (1,260)	4,714 (1,260)	5,428 (1,260)	6,851 (1,260)	
(同率)	31.6%	30.0%	35.0%	32.0%	38.9%	35.1%	42.3%	41.7%	40.3%	41.9%	40.7%	45.8%	42.3%	40.5%	51.0%	
総資産	4,278	4,560	4,129	4,658	4,887	6,558	6,780	8,203	9,734	10,677	9,355	9,333	11,157	13,394	13,444	

2019年度

順位	会社名	金額
1	長谷工コーポレーション	268
2	アイシン開発	227
3	新日本建設	223
4	日鉄エン지니어リング	206
5	小川建設	197
6	関東建設工業	193
7	佐藤秀	188
	日本建設	188
9	五洋建設	183
10	不二建設	182
11	旭建設	169
	フジタ	169
13	鹿島	165
14	大林組	160
15	大成建設	156
16	合田工務店	151
17	イチケン	150
18	橋本店	145
19	多田建設	144
20	北野建設	142
21	青山機工	141
	若築建設	141
23	日東建設	140
24	ソネック	139
25	JFEシビル	138
	ファーストコーポレーション	138
27	清水建設	136
28	銭高組	135
	鴻池組	135
30	竹中工務店	134
30	新三平建設	134
32	鈴与建設	133
33	前田建設	130
	麦島建設	130
35	西松建設	129
	福田組	129
37	藤木工務店	128
	大洋基礎	128
	三井住友建設	128
40	大末建設	125
	岩田地崎建設	125
42	熊谷組	123
	東急建設	123

2020年度

順位	会社名	金額
1	長谷工コーポレーション	248
2	新日本建設	243
3	関東建設工業	218
4	日本建設	194
5	五洋建設	187
6	日鉄エン지니어リング	186
7	石橋建設工業	175
8	佐藤秀	173
9	小川建設	171
10	ファーストコーポレーション	170
11	多田建設	168
12	大成建設	166
13	鹿島	165
	フジタ	165
15	大林組	160
16	塩浜工業	154
	合田工務店	154
18	若築建設	151
19	新三平建設	143
20	ソネック	142
21	西松建設	141
22	オクジュー	140
	麦島建設	140
	鴻池組	140
25	銭高組	139
26	不二建設	138
27	イチケン	137
	熊谷組	137
	清水建設	137
30	日東建設	136
31	浅川組	135
32	福田組	134
33	竹中工務店	133
34	洋伸建設	132
	三井住友建設	132
36	野村建設工業	131
37	オノコム	128
38	松井建設	126
39	丸五基礎工業	123
	大洋基礎	123
	前田建設	123
42	東亜建設工業	122
43	東洋建設	121

2022年度

順位	会社名	金額
1	長谷工コーポレーション	231
2	新日本建設	206
3	日本建設	194
4	関東建設工業	186
5	麦島建設	179
6	日鉄エン지니어リング	175
7	小川建設	174
8	合田工務店	170
9	NIPPO	167
10	ソネック	164
11	塩浜工業	160
12	不二建設	154
13	新三平建設	152
	鹿島	151
15	五洋建設	149
16	北野建設	149
17	ファーストコーポレーション	146
18	大木建設	143
19	大洋基礎	140
	大洋建設	140
21	イチケン	140
	大林組	139
23	熊谷組	138
24	大成建設	138
25	多田建設	137
26	佐藤秀	135
27	前川建設	134
28	中山組	133
29	福田組	132
30	金山工務店	129
31	野村建設工業	128
32	竹中工務店	128
33	若築建設	127
	清水建設	126
	西松建設	126
	東亜建設工業	125
37	大豊建設	123
38	日本国土開発	122
	藤木工務店	119
	東洋建設	119
41	オクジュー	119
	鍛冶田工務店	119
	フジタ	118

2023年度

順位	会社名	金額
1	長谷工コーポレーション	259
2	関東建設工業	237
3	新日本建設	217
4	日本建設	204
5	小川建設	191
6	NIPPO	164
7	合田工務店	159
	青山機工	159
9	鹿島	154
10	塩浜工業	154
11	大林組	152
12	ソネック	151
13	大成建設	142
	古久根建設	142
15	不二建設	139
16	新三平建設	137
	阿部和工務店	137
	五洋建設	137
19	川口土木建築工業	136
	東亜建設工業	136
21	大洋基礎	134
22	オクジュー	132
	多田建設	132
24	木内建設	130
	イチケン	130
	日東建設	130
27	日本国土開発	128
28	野村建設工業	127
29	福田組	126
	熊谷組	126
	前川建設	126
	金山工務店	126
33	丸五基礎工業	125
34	竹中工務店	124
35	麦島建設	122
	橋本店	122
	大末建設	122
	鍛冶田工務店	122
39	中山組	121
	洋伸建設	121
41	清水建設	120
	丸磯建設	120
	フジタ	120

【出所】
 2020年3月19日、
 2021年3月26日、
 2022年5月10日、
 2023年3月22日付建設通信新聞

会社説明会、職場見学逐次受け付けてます。
右記までお気軽にお問い合わせ下さい。

〒111-0041
東京都台東区元浅草1-6-13 元浅草MNビル
担当：管理部 根本
TEL：03-3847-3313 FAX：03-3847-3329 E-mail：jinji@shinsampe.com